



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

## 主 題 (2008~2009)

- ・国際協会会長 『Be the Light of Hope』  
V.S.Bashir (India インド) 「希望の灯となろう」
- ・アジア地域会長 『Be the Light of Hope』  
Rita .Hettiarachchi (Sri Lanka スリランカ)
- ・西日本区理事 『思いやりを持ってワイズライフを!』  
佐藤 典子 (熊本ジェーンズ) "Share with a smile"
- ・六甲部 部 長 『"悠々として急げ、ワイズライフ"』  
山口 政紀 (西宮) 「Festina Lente」
- ・西宮クラブ会長 『参加して、奉仕しよう!』  
**濱 浩一** "Let's join us in serving others!"

2009年4月  
731号 60周年  
62期-10号  
since 1948.5.17

スポンサークラブ  
大阪 クラブ  
DBC  
近江八幡クラブ  
広島 クラブ

クラブ主役員	
会 長	濱 浩一
直前会長	小野 勅紘
副会長(次)	浅野 純一
副 会 長	岩田 健司
書 記	小野 勅紘
書 記	丸山 悦治
会 計	山本 常雄
会 計	藤原 百合子
監 事	小林 光枝
監 事	足立 康幸
担当主事	三島 浩司
六甲部長	山口 政紀
六甲部書記	廣瀬 一雄
六甲部会計	足立 康幸

## 2009年4月 西日本区強調ポイント "YMCA サービス・ASF"

YMCA の新事業年度にあたり、ワイズとYMCA の連携を図り YMCA 会員の増強を図ろう。  
濱田 善秀 Yサ・ユース事業主任 (福岡中央ワイズメンズクラブ)

2009年4月第1例会のご案内

今月のテーマ: 『職員歓送迎会』  
日時: 2009年4月17日(金)午後7時~  
場所: 中華料理「黄老」阪神西宮駅エスタ1F  
<http://pangaeatown.com/ourou/>  
会費: 4000円-  
ドライバー: 清水 彬久メン、丸山 悦治メン

- 開会点鐘 濱会長
- ワイズソング 一同
- 今月の聖句朗読
- ゲスト・ビジターの紹介 濱会長
- 記念品の贈呈
- 食前の感謝・会食 一同
- タイワークキャンプ報告 新澤未来さん
- 誕生日のお祝い ドライバー
- Y's ニュース・お知らせ 濱会長
- YMCA 報告 三島担当主事
- 閉会点鐘 濱会長

### 今月の聖句

「だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」 (マタイによる福音書 28章19節) 佐野信三メン選

3月 例会出席状況	在籍会員数
第1例会(3.20金)	21名
第2例会(3.5金)	
メ ン 12名	メ ン 5名
メネット 0名	メネット 0名
ゲスト 0名	ゲスト・ビジター 0名
ビジター 0名	
合計 12名外 makeup 1名	合 計 5名
出席率 61.9%	

Happy Birthday To You  
お誕生日おめでとうございます

2日 佐野弘子メネット 10日 濱浩一メン  
12日 丸山悦治メン 22日 三島浩司メン  
24日 足立完子メネット

【今月の言葉】 『YMCA サービス・ASF』  
ASF アレキサンダー奨学資金

2008~2009年度 西日本区辞表目標  
YMCA サービス・ASF 献金 一人当たり 1,500円  
ご覧ください。URL: <http://www.kobeymca.or.jp/ys/nishinomiya/index.html>

# 会長メッセージ

瀧 浩一 会長

3月例会は移動例会で西宮・宝塚春のYMCAファミリープログラムでした。浅野実行委員長お疲れ様でした。4月も移動例会が予定されており、西宮YMCA保育園での例会もあと2回となりました。

第2回六甲部評議会も無事に終え、山口六甲部部長もラストスパートです。全員が最後まで息切れしないよう引き続きサポートをしつつ、浅野次期会長の組閣では、皆様のご協力が必要となってきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

## 3月例会報告

浅野純一メン

3月の例会は3月20日(金)春分の日祝日の実施されました。西宮・宝塚YMCAの「春のファミリープログラム」です。ファミリープログラムは2年前より始められ、年2回行うことを計画し、昨年からは春・秋に実施することが決められました。



今回は「夙川クリーン大作戦」と名を打ち、副題に「家族で考えるエコ」を掲げ

ました。今回のプログラムには7家族、大学生リーダー、YMCAスタッフ、そしてワイズメンなどから約40名が参加しました。プログラム前夜には雨が降り、天候が心配されましたが、プログラム開始の午前10時ごろには雨はすっかりあがり、青空も見え始めました。

阪急夙川駅に集合した後、場所を近くの公園付近に移動して自己紹介を行い、清掃活動の開始です。家族のお父さん、お母さん、そしてLD教室OBの阪本君に7つの種類別に分けられたゴミ袋を持ってもらい、夙川の左岸(東岸)に沿ってゴミを集めました。

子どもたちは「これは燃えるゴミかそうでないのか、また紙はゴミか、これはアルミ缶か、スチール缶か、」などとリーダーなどに聞きながら



一生懸命にゴミを拾い集めました。「陶器の破片は何のゴミだろうか」に、私は子どもたちに「ガラスと同じでは」と、言いましたが、本当にそれで良かったのでしょうか。「その他ゴミ」という袋も用意していました。



そしてお昼前に香櫨園浜に到着、最後に浜でゴミを集めて、前潟スタッフのエコについて話をし、ゴミ拾いの感想などを話し合いました。なお、一番多かったゴミはタバ

コの吸い殻でした。

12時30分すぎに、YMCAに帰って、お餅のお昼ご飯を食べました。餅つきにはスタッフ、リーダー、ワイズメンの餅つき担当の方が用意してくれました。あん餅やのり、大根おろし、きなこ、納豆など多くを用意して頂き、本当においしく頂きました。子どもたちも餅つきを



しました。

当日は、ゴミを拾うことは重要ですが

ゴミをださないことがさらに重要であるとのことで、箸やお皿を

家から持ってきてもらいました。

午後はむしろ寒さを感じる陽気のなか、後片づけが終わったのは予定より遅く、午後3時を過ぎていました。ワイズからの参加者は、濱、山本、小野、廣瀬、馬場、岩田、堤、武藤、三島、浅野の10名でした。長井メンは子どもさん2人と共にファミリーで参加頂きました。



また足立メンは仕事の帰りにわざわざY M C Aに寄って頂き、最後の締めめのシートの一拭きを行って頂きました。参加された皆さん大変ご苦労さまでした。

また足立メンは仕事の帰りにわざわざY M C Aに寄って頂き、最後の締めめのシートの一拭きを行って頂きました。参加された皆さん大変ご苦労さまでした。

## 09-10年度鈴木次期理事支援コンサート

9 - 10年度次期理事キャビネット

小野 勅紘メン

09 - 10年度次期鈴木理事キャビネットの準備活動に入って9か月、いよいよ7月よりその活動が始まります。六甲部としては8年しか経っていませんが旧西部時代から現在の六甲部に所属するクラブからは、1975年に神戸クラブの藤本昇さんが第20代日本区理事を努めて依頼35年ぶりの理事が誕生します。奇しくもこの年は鈴木謙介国際会長のもとに熱海で日本で初めての国際大会が開催された年でもあります。



国際大会が開催された年でもあります。

理事として活動していくには精神的にも財政的にも何かと負担が掛かることは当然のことですが、現有メンバーの支援によるワイズの緊縮財政

精神的にも財政的にも何かと負担が掛かることは当然のことですが、現有メンバーの支援によるワイズの緊縮財政

での活動には自ずと制限があることは歴代の活動から推し量れます。

そこで次期も迫ったこの次期、次期鈴木理事を支えるチャリティーコンサートが理事輩出クラブの神戸ポートクラブを中心として企画されました。演奏者には神戸教会専属オルガニストの瀬尾千絵さんと、東神戸教会牧師の川上盾さん率いる神戸マスクワイアの皆さんが快く引き受けて下さいました。2月から各クラブを回ってのアピール活動が功を奏して、240人を越える方々からの支援のお陰で、200人以上を集めてコンサートが3月14日の14時からここ神戸教会で始まりまして。

最初に瀬尾千絵さんの荘厳なパイプオルガンの演奏に心を洗われ、続いて神戸マスクワイアの力強いゴスペルの数々が披露されました。澄んだオルガンの調べと、20歳代から70歳代と幅広い年代のメンバーからの熱い歌声はいつしか次期の活動を髣髴される平和を奏でるコンサートでした。

支援いただいた皆様、本当にありがとうございました。この支援をはじめとして次期理事キャビネットは皆様の暖かいご支援を糧としてより充実した活動を進めていく所存です。今後とも09 - 10年度次期鈴木理事キャビネットをご支援下さいますようお願いいたします。

## 西日本区・次期会長・主査 研修会に参加して

浅野純一メン

3月7日(土)~8日(日)、新大阪のチサンホテルで行われた研修会に参加しました。西宮からは六甲部次期メネット主査の濱メネットも参加されました。2日間に及ぶ中身の濃い研修会でした。私は所用で宿泊はせず、初日夜のフレンドシップアワーも参加しませんでした。西日本区の多くの仲間が大阪に集まった機会に友好を深めることができずその点は残念でした。

私はワイズメンズクラブのメンバーとなって3年が経過しましたが、「ワイズのことがまったくわかっていない」ということがわかりました。そして、ワイズの活動は、最初はいやでもやればやるだけ、おもしろさが出てくるものではないかとも思うようになりました。

なお、2日目の朝早く、少し眠さをこらえて自宅を出て、早天礼拝に出席しました。

お話をいただいた前クリスチャニティ委員長の名古屋クラブの長井潤メンが重大な病に冒されていることを打ち明けられたうえで、立場を、また好き嫌いを超えて人を愛するという「隣人愛」のお話は大変深い感銘を受けました。また、現在のクリスチャニティ委員長の熊本むさしクラブの田上正メンはワイズの活動を通してクリスチャンになられたことも知り、そのことも感銘を受けました。

この研修会で示されたワイズの活動の方向性を私個人としても理解を深め、来期の会長の仕事を果たしていきたいと思っています。どうか、よろしくをお願いします。

## 音を重なる日々は心を重なる日々に-46



楽団あぶあぶあ&ミュージカルチーム  
LOVE 代表ひがしの ようこさん  
音を重なる日々は心を重なる日々に - 46  
6 今月もお休み

濱 浩一メン

## 水の流れるまはりに

(俳句)

小野 勅紘メン

## 東風吹かば 夜道が雨の 鈴が森

(東海道五十三次行脚帖3年目、品川宿から川崎宿へ。大井には有名な鈴が森刑場がある。四谷にあった刑場が1651年に移され1871年に廃止された。その間に約20万人が処刑されたという。白井権八と榎亭院長兵衛の「牡丹灯籠」の歌舞伎で有名だが、今年はず悪く夜道が上に、春風が吹いたはずなのに雨模様で、思わ

ずゾクとする。)

## 石蹴りも 弾んで踊る 東風童

(可愛い子供たちが路地裏の道路で石蹴りに興じている。吹き始めた東風を受けて遊ぶ姿は踊っているかのように弾んでいる。春も近い)

## 草青む 土手の二人の 足溜まり

(草萌えのする青々とした土手に、一組のカップルが手を繋いで昼寝中か足だけが見える。ここは誰も邪魔をすることの出来ない二人だけの拠り所)

## 東海道五十三次栗毛ワイズ珍道中-2巻

小野 勅紘メン

定年後の目標として始めた東海道中五十三次栗毛。1年目は西日本区大会が神戸でありスタート出来ず、ようやくスタートした2年目は何とルートを間違え、9年掛かってお江戸日本橋にゴールインされた岡田メンからバトンタッチを受けての3年目によりやく出立して、今回(3月3日)はその2回目である。

昨年日本橋から品川まで歩き順調であったが、その後すっかり怠けてしまった。1年で1宿では岡田メンの9年どころか53年掛かり、116歳になっ



てしまうという恐ろしい計画になる。こりゃー急がなきゃと勇躍

昨年の品川の地に立った。とかく私は「ついで」が多くて今回も仕事の出張を兼ねてのスタートで、16時になってしまった。

(朝駆けならぬ)夜討ちの上に夕闇と共に降り出した雨模様の中である。小さな傘も風に押される。



宿場  
ならぬ  
コンビニ  
毎の  
トイレ  
休憩を  
挟んで  
歩くこ

と10キロ。昨年の品川までの7.8キロに比べて、品川～川崎間は12.8キロと長く20時を過ぎても川崎は遠い。品川からの新幹線の時間も気になり、ついに諦めて蒲田の手前の京急「梅屋敷」駅から品川に戻ってきた。万歩計は50,000歩越えていた。

品川を出てすぐの地点の、品川女子学院の石碑の与謝野晶子作詞の校歌を見て感慨にふけた分、とっぴり夜が更けてしまった。今後はもう少し計画的に歩を進めなければ……。この品川を過ぎた辺りの「鈴が森」という刑場の跡を過ぎると人影も絶え薄気味が悪い。この辺りの首都高速は事故が多いと聞く。歌舞伎でも有名な鈴が森である。「お代官様！」

次回はまずは川崎に早くついてから次の宿場「程が谷(保土が谷)」を目指すことになる。「ワイズ膝栗毛」としたのも道中のワイズを訪ねていくという目標もどうしたものかねえ……………?

〔品川〕

〔川崎〕

京急…………… 《梅屋敷》

## 余島からあなたへ

余島野外活動センター 山根 泉所長

「余島からあなたへ」は、しばらくお休みとさせていただきます。

## (西宮YMCA保育園だより3月号より)

三島 浩 司メン(保育園園長)

中学2年生の我が家の長男。小学校時代の6年間は野球のクラブに所属していました。(最後まで補欠でしたが)今は剣道部で、毎日早朝、放課後の練習に取り組んでいます。これからどのようになっていくのやら???

3月、また卒園、進級の季節が近づいてきました。我が家の子ども達は、毎年この季節になると、大きく環境が変わることにドキドキワクワクしているようです。そして、親はハラハラ。しかし、子ども達は一月もすると新しい環境に溶け込み、毎日を楽しんでいます。では、親のほうはどうでしょうか。

数年前、幼児の野外活動を担当した時に(月1回の活動ですから無理もないことだと思いますが)、ある男の子が、朝の集合時に泣いてお母さんから離れようとしませんでした。抱いたり、手を引いたり、なだめすかしたり、様々の方法でなんとかお母さんから引き離し、泣いているその子を活動に連れて行きました。

最初の1、2か月は、遊んでいる時以外は殆んど泣いていましたが、お母さんと離れるつらさ、悲しさを少しずつ克服し、友達と遊ぶ楽しみを膨らませて、そのうち活動場所に着くまで、電車に乗るまで、お母さんと別れるときだけと、泣いている時間が短くなっていきました。そして、次の年には全く泣かないで活動に参加できるようになっていました。これが「成長」なのでしょうね。

彼は、泣きながらも1年間、一度も欠席することがありませんでした。これは、家を出る時のわが子の涙に負けないで送り出したお母さんの頑張りも大きかったと思います。お母さんにとっても大きな「成長」の1年間だったのではないのでしょうか。

この春、また子ども達は、ドキドキワクワクしながらそれぞれに形や大きさの違う「成長」という階段を登っていくのだらうと思います。

保育園の子ども達も、それぞれの階段を登る準備を進めています。それぞれが、どの様な階段をどのように登るのか、子ども達自身の力と神様のお導きを信じつつ、しっかりサポートしてあげられればと思っています。

## 西宮・宝塚YMCAリーダー会

中瀬 (なかせ) あゆみさん

いつもご支援ありがとうございます。

2月28日から3月1日の2日間、野外活動トムソーヤとジュニアは1年間の締めくくりであるファイナルキャンプに滋賀県に行ってきました。一年間を通して共に活動してきた子どもたちとの最後の活動でした。子どもたちの輝く笑顔は自信に満ち溢れていました。そんな子どもたちの成長に立ち合うことができた幸せでいっぱいです。

3月11日には感謝会を行い、4年間や2年間活動したリーダーを送り出しました。そして2008年度の活動はすべて終わりました。

3月20日にはファミリープログラムを行いました。関わる機会の少ないワイズの方々との活動は、とても楽しくプログラムが成功に終わったことにほっとしています。さて、2009年度のリーダー会の年間目標は、【自分も相手も大切に~I am special and You are special~】です。来年度もリーダー会一同力をあわせて、よりよい活動をしていこうと思います。ご支援の程よろしく願います。



西宮YMCA 三島浩司メン

3月18日、西宮YMCA保育園の第6回卒園式が行われ、17名の子ども達が巣立っていきました。3月20日には、西宮・宝塚YMCAの卒業リーダー感謝会が行われ、こちらも20名余りのリーダーが巣立っていきました。3月は卒園や卒業といった「巣立ち」の季節です。この時期になると思い出す歌があります。随分以前の歌ですが、坂上二郎さんが歌っておられた「学校の先生」という歌です。歌詞の中に「どうも幸せな子より、不幸な子のほうがよく覚えているようです。」というところがありました。(不幸ではありませんが、)私もこれまでのYMCAの活動の中で関わってきた子ども達やリーダー達のなかでよく覚えているのは、活動の中で何らかの失敗やつまづきをした子ども達やリーダー達です。上手に生きるよりも、少くらしい失敗をしたほうが、より深い人間関係を体験できるのかもしれないね。

この春、YMCAを巣立っていった子ども達やリーダー達の上に神様の豊かな祝福と恵みがあることを祈りたいと思います。

### 1. 第21回午餐会、開催

2月28日、第21回を数える午餐会が開催され、41名の方々が参加されました。今回は、広島平和文化センター理事長のステーブン・リーパーさんをお招きし、「戦争文化から平和文化へ」と題して大変興味深い、示唆に富んだお話をいただきました。リーパーさんは広島原爆資料館を運営する法人の理事長ですが、元は広島YMCAの英語講師もされていまして、その後、平和活動家として「ピースキャラバン」を率いて神戸YMCAにも来られました。いろんなキャリアをお持ちですが、最近では平和市長会議のアメリカ代表として、平和文化の構築のために尽力されている方です。現在は、核拡散防止条約の見直しを2010年に控えて、世界の平和のために大変重要な時期を迎えているというお話で、そのために日本の役割も大変大きいと言われました。また、YMCAへの期待して、「平和文化村」をキャンプ場の運営のキャリアを生かして作ってほしいと仰って、環境問題へ切り込み、自給自足のコミュニティ作りを試みてはどうか、という提言をいただきました。平和文化を妨げること、それは無知と無関心だというお話はもっともだと頷かされました。

### 2. 卒業式、卒園式など、感動をもって終了

3月3日、2008年度を締めくくるファイナルイベントである卒業式・卒園式シーズンが始まる最初の式が、学園都市の日本語学校と三宮の専門学校日本語学校で行われました。それぞれに多くの留学生が出席して、卒業式が行われ、式と言っても和やかな笑いのある式典ですが、その中に学生や先生のキラリと光った涙がみられ、YMCAらしい温かいセレモニーでした。10日には、高等学院で卒業式が行われ、23名の卒業生が巣立ち、大学や専門学校などに進学していきました。12日には専門学校で卒業式があり、28名の学生が卒業証書を手に入れました。多くは社会人として就職していきますが、現在の厳しい経済状況の中での就職ですから、卒業式でも厳しい励ましの言葉がありました。また、学校法人では12日に西神戸YMCA幼稚園で卒園式

があり135名の園児が、13日にはちとせ幼稚園で保育修了式があり57名の園児がそれぞれに卒園し、小学校へ上がっていきました。社会福祉法人では、14日にYMCA保育園で卒園式があり34名が、18日には西宮YMCA保育園で卒園式があり17名が卒園していきました。合わせて、各リーダー会の感謝礼拝及び感謝会も各地で開催され、それぞれの卒業リーダーが数年間の貴重な体験の中から大きな成長できた感謝を語り、新たな一歩を踏み出されました。

### 3、第4回常議員会、開催

3月16日、神戸キリスト教青年会の第4回常議員会が開催されました。2009年度の全体方針が決議されて、会員運動の活性化、委員会活動の活性化を進めつつ、創立125周年に向かうことの確認がなされました。また、次のビジョンを見定めるために「ネクストビジョン委員会」が常議員会の下に設置され、6月から活動を開始することが決定しました。また、創立125周年の準備のために、「創立125周年実行委員会」が同様に6月からスタートするように決議されました。それぞれに委員の選任が5月までに行われ、準備が進められていきます。

### 4、西宮・宝塚YMCAファミリープログラム開催

3月20日、春のファミリープログラムが行われました。7組の家族と奉仕者で合計42名の方々が参加され、夙川沿いを親子入り交じり、軍手をはめ、ゴミ袋を手にはクリーン作戦を実施しました。川沿いもきれいになり、参加者のみなさんもとてもうれしそうでした。クリーン作戦の後は、みんなでおもちつきをして、楽しい1日を過ごしました。子どもたちだけでなく保護者の方々も初めて出会う方が多くいらっしゃいましたが、クリーン作戦やおもちつきを通して、新しいつながりが芽生えた1日でした。

### 5、今後の予定

#### 1) イースター早天礼拝(神戸)

今年も神戸YWCAと共催して、恒例のイースター礼拝を開催します。是非、ご参加ください。恒例のいもがゆを食べながら、交換会もいたします。

日時：4月12日 7:00~8:15

場所：神戸東遊園地(神戸市役所南側)

説教：大仁田拓朗牧師(日本基督教団鈴蘭台教会)

#### 2) イースター早天礼拝(阪神)

阪神地区諸教会イースター早天礼拝実行委員会主催のイースター礼拝が開催されます。是非、ご参加ください。

日時：4月12日 7:00~8:00

場所：日本キリスト教団 甲東教会

奨励：元(はじめ) 正章牧師(日本キリスト教団甲子園二葉教会)

#### 3) 第20回チャリティーゴルフ

恒例のチャリティーゴルフが千刈で行われます。これは「青少年指導者養成基金」へ支援として行われます。20回の記念でもあります。是非ご参加ください。

日時：4月21日

場所：千刈カンツリー倶楽部(三田市)

会費：20,000円

#### 4) 神戸YMCA創立記念日礼拝

今年は創立123周年の記念日礼拝です。今からご予約ください。

日時：5月8日 時間未定

場所：神戸YMCAチャペル

奨励：辻 建牧師

## 08-09 六甲部 第二回 評議会

山口政紀メン

### 「悠々として急げ」ワイスライフ

#### “Festina Lente”

さる3月21日(土)午後14時30分~17時30分、神戸YMCAチャペルを会場に本年度、第二回六甲部評議会が開催されました。

西宮クラブからは瀧、浅野、岩田、小野、武藤、廣瀬、足立、山口メンの出席と懇親会には三島主事が顔



を見せてくれました。資料の作成は前日の西宮クラブ 3 月例会と並行で皆さんのご協力があり準備くださいました。有難う御座いました。また、宝塚クラブ前潟主事の協力も感謝です。

部長の開会点鐘、ワイズソング、大塚直前部長の聖書朗読（故伊地知メン選のヨハネ 15 章 5 節）に引き続き、YMCA 水野総主事からワイズの協力で感謝と今後の支援の期待がありました。



司会の六甲部書記廣瀬メンが全出席者の紹介と点呼で評議会の成立を確認しました。快復されて出席の河合

神戸クラブ会長が残された期間頑張ることの表明に大きな拍手がありました。お大切に！

最近の評議会は議決権者が各クラブ 4 名になってからとしては多い出席を頂きました。これは最近発刊された「ワイズ読本」の学びが計画されたことが良かったようです。

審議事項では次期における次期部長（2010 - 2011）に「さんだクラブの安行英文メン」が選出されました。今期六甲部の中間報告が部長、会計そして各主査からなされ、いずれも拍手で承認されました。各クラブ会長からも限られた時間でしたが報告いただき、濱会長からは昨年の「余島での部会会計報告があり、承認されました。しかしその後 YMCA から追加の請求書が回ってきたので足立会計はカンカンに怒って後の懇親会まで引きずりました。

研修は昨年に続き神戸学園都市クラブの藤井久子メンが新しいワイズ読本をテキストに「ワイズ活動をよりよく理解するために」とクイズなどを交えて指導頂きました。

大田次期部長の挨拶と次期キャビネット、主査と会長

の紹介があり司会者の廣瀬メンが「六甲部の部旗」を山口部長から大田次期部長に手渡しのテスト（試行）をするようにと指示がありこれには全員大笑いと気が早すぎると声が上がりました。

YMCA の歌の斉唱と閉会点鐘で無事にお開き終了となりました。

「ラ・ラ・ラ」での懇親会では大いに盛り上がり、会費で賄えない飲み代を足立メンが気前よく、各自もワンコインのカンパで散会となり、本当に有難う御座いました。

2009 年 4 月 1 日発行

2009 年 4 月号



ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

## 理 事 通 信

西日本区理事 佐藤 典子

理事主題 「思いやりを持ってワイズライフを！  
わかち合いは微笑みをもって

“Enjoy Y's life with Consideration!”

Share with a smile



広島西クラブ設立総会（3月1日広島市似島）

いつの間にか春うらかな中、新入生の大きなランドセルが目立つ季節となりました。お願いしてありました種々の献金の期限を迎え、そのご協力に心

から感謝申し上げます。

3月7-8日の次期会長主査研修会には次年度の運動を支える多くの次期会長・主査の皆さんにご参加いただき、実り多い研修を行えましたことにも感謝いたします。また、嬉しいことに3月初めには西中国部において広島西クラブの設立総会が開催されました。熊本では青年のワイズメンズクラブ、熊本ヤングが設立総会を迎えます。EMC事業委員会や2000推進チーム等、皆様のご努力から誕生する新クラブは感動的です。

今月は、第3回役員会から始まり、熊本にしクラブのチャーターナイトが予定されております。また、西日本区大会の準備、国際からのクラブへの質問書など忙しくなりそうです。事業としては、3月末で一区切りですが、皆様とともに有終の美へとがんばって参りましょう。



### トピックス・とびくす

廣瀬 一雄メン

小生は現在動物行政の仕事に携わっておりますが、環境省が所管している「動物の保護及び管理に関する法律」とは、を前回に続いて紹介しましょう。

#### 概要

#### 4. 周辺の生活環境の保全

きちんと管理できる数を超える動物を飼うことによって、悪臭や騒音などで周辺の生活環境が損なわれている場合、都道府県知事や政令市の長が飼い主〔所有者〕に対し、改善の勧告や命令を行います。

#### 5. 動物取扱業の規制

動物取扱業を営むときは、動物を適正に取り扱うための基準を満たした上で、都道府県等に登録をしなければなりません。都道府県の動物愛護担当職員は立ち入り検査を行い、施設や動物の取扱方法などに問題がある場合は、都道府県知事や政令市の長は改善するように勧告や命令を行います。また、悪質な業者には、登録の拒否や取り消し、業務の停止命令を行います。

### 編集後記 プリテン委員長 廣瀬 一雄

3月14日に開催の鈴木次期理事支援のチャリティコンサート、瀬尾さんのパイプオルガン演奏でポピュラーな音楽も取り入れていただき親しみやすく聞かせていただきました。

川上さん指揮の神戸マスクワイアのゴスペルももっとのりのりでよかったです。サウンドが強く、聴衆が少しシニアだったのでしょか？全般的におとなしかった印象でした。

よかったですよ。

3月7日・8日に催された次期会長・主査研修会には、浅野次期会長・浜次期メネット主査さんが出席されましたが、ご苦労様でした。

3月21日には六甲部の第二回評議会が神戸YMCAで開催されましたが協議と学習と懇親の集いで今期のゴールへと更なる歩みができそうです。

さて四月の第一例会は歓送迎会。十余名の職員の皆様との歓迎と送別。

新たな場所で、あらたなステップを歩みましょう。

ps 今回も多くの写真を小野メンから提供いただき感謝。

